

平成29年度 市町村国民健康保険における保険料の地域差分析 正誤表

標記につきまして、一部のデータ等に誤りがあったため、以下の数値を修正いたしました。

ホームページ掲載のファイルは、修正後のデータに差し替えております

令和2年1月31日修正

以下の表の数値（別紙参照）

3. 結果

- 保険料指数等の都道府県内の最大/最小の推移

# 3. 結果

(修正前)

別紙

## ○ 保険料指数等の推移

・都道府県別

	標準化指数 標準化保険料算定額(円)				応能割指数 応能割率(%)				応益割指数 応益割額(円)						
	最大		最小		最大/最小	最大		最小		最大/最小	最大		最小		最大/最小
平成25年度	徳島県	1.278	東京都	0.831	1.5倍	徳島県	1.446	東京都	0.819	1.8倍	石川県	1.199	埼玉県	0.696	1.7倍
		138,692		90,202			14.0		7.9			54,645		31,728	
平成26年度	徳島県	1.284	東京都	0.848	1.5倍	徳島県	1.444	愛知県	0.823	1.8倍	石川県	1.173	埼玉県	0.686	1.7倍
		143,687		94,896			14.0		8.0			54,542		31,913	
平成27年度	徳島県	1.296	東京都	0.854	1.5倍	徳島県	1.474	愛知県	0.811	1.8倍	石川県	1.192	埼玉県	0.689	1.7倍
		144,183		95,054			14.2		7.8			56,110		32,419	
平成28年度	徳島県	1.267	埼玉県	0.885	1.4倍	徳島県	1.424	愛知県	0.784	1.8倍	石川県	1.179	埼玉県	0.690	1.7倍
		145,991		101,977			13.9		7.7			56,916		33,293	
平成29年度	徳島県	1.243	埼玉県	0.875	1.4倍	徳島県	1.392	愛知県	0.796	1.7倍	石川県	1.174	埼玉県	0.685	1.7倍
		145,629		102,533			13.8		7.9			57,367		33,462	

・保険者別

	標準化指数 標準化保険料算定額(円)				応能割指数 応能割率(%)				応益割指数 応益割額(円)						
	最大		最小		最大/最小	最大		最小		最大/最小	最大		最小		最大/最小
平成25年度	徳島県阿波市	1.586	東京都青ヶ島村	0.433	3.7倍	沖縄県多良間村	2.023	北海道幌加内町	0.328	6.2倍	北海道苫前町	1.578	鹿児島県三島村	0.318	5.0倍
		172,100		46,953			19.5		3.2			71,943		14,500	
平成26年度	沖縄県多良間村	1.853	東京都三宅村	0.459	4.0倍	沖縄県多良間村	2.655	愛知県飛島村	0.421	6.3倍	北海道苫前町	1.721	鹿児島県三島村	0.312	5.5倍
		207,360		51,353			25.7		4.1			80,042		14,509	
平成27年度	北海道天塩町	1.686	東京都三宅村	0.458	3.7倍	沖縄県多良間村	2.310	愛知県飛島村	0.420	5.5倍	北海道苫前町	1.665	鹿児島県三島村	0.295	5.7倍
		187,569		50,922			22.3		4.1			78,406		13,870	
平成28年度	北海道天塩町	1.655	北海道幌加内町	0.485	3.4倍	沖縄県多良間村	2.148	北海道幌加内町	0.258	8.3倍	北海道苫前町	1.697	鹿児島県三島村	0.291	5.8倍
		190,653		55,899			21.0		2.5			81,904		14,063	
平成29年度	北海道天塩町	1.629	東京都御蔵島村	0.480	3.4倍	沖縄県多良間村	2.083	北海道幌加内町	0.333	6.3倍	北海道苫前町	1.575	鹿児島県三島村	0.284	5.5倍
		190,870		56,234			20.6		3.3			76,969		13,900	

※ 東日本大震災に係る特定被災区域を除いている。

## ○ 保険料指数等の都道府県内の最大／最小の推移

	標準化指数、標準化保険料算定額				応能割指数、応能割率				応益割指数、応益割額			
	都道府県内の最大/最小が最大である都道府県		都道府県内の最大/最小が最小である都道府県		都道府県内の最大/最小が最大である都道府県		都道府県内の最大/最小が最小である都道府県		都道府県内の最大/最小が最大である都道府県		都道府県内の最大/最小が最小である都道府県	
平成25年度	北海道	2.6倍	滋賀県	1.3倍	北海道	4.9倍	滋賀県	1.2倍	鹿児島県	3.6倍	富山県	1.3倍
平成26年度	沖縄県	2.9倍	滋賀県	1.3倍	沖縄県	4.4倍	滋賀県	1.3倍	鹿児島県	3.6倍	香川県	1.3倍
平成27年度	沖縄県	2.9倍	滋賀県	1.3倍	沖縄県	4.4倍	滋賀県	1.3倍	鹿児島県	3.6倍	香川県	1.3倍
平成28年度	北海道	3.4倍	茨城県	1.2倍	北海道	6.6倍	千葉県	1.3倍	鹿児島県	3.7倍	香川県	1.2倍
平成29年度	北海道	3.1倍	茨城県	1.2倍	北海道	5.1倍	千葉県	1.3倍	鹿児島県	3.8倍	香川県	1.2倍

※ 東日本大震災に係る特定被災区域を除いている。そのため、特定被災区域のみの県及び特定被災区域が大半を占める県(岩手県、宮城県、福島県、茨城県)は除いている。

# 3. 結果

(修正後)

## ○ 保険料指数等の推移

・都道府県別

	標準化指数 標準化保険料算定額(円)				最大/最小	応能割指数 応能割率(%)				最大/最小	応益割指数 応益割額(円)				最大/最小
	最大		最小			最大		最小			最大		最小		
	平成25年度	徳島県	1.278	東京都		0.831	1.5倍	徳島県	1.446		東京都	0.819	1.8倍	石川県	
		138,692		90,202			14.0		7.9			54,645		31,728	
平成26年度	徳島県	1.284	東京都	0.848	1.5倍	徳島県	1.444	愛知県	0.823	1.8倍	石川県	1.173	埼玉県	0.686	1.7倍
		143,687		94,896			14.0		8.0			54,542		31,913	
平成27年度	徳島県	1.296	東京都	0.854	1.5倍	徳島県	1.474	愛知県	0.811	1.8倍	石川県	1.192	埼玉県	0.689	1.7倍
		144,183		95,054			14.2		7.8			56,110		32,419	
平成28年度	徳島県	1.267	埼玉県	0.885	1.4倍	徳島県	1.424	愛知県	0.784	1.8倍	石川県	1.179	埼玉県	0.690	1.7倍
		145,991		101,977			13.9		7.7			56,916		33,293	
平成29年度	徳島県	1.243	埼玉県	0.875	1.4倍	徳島県	1.392	愛知県	0.796	1.7倍	石川県	1.174	埼玉県	0.685	1.7倍
		145,629		102,533			13.8		7.9			57,367		33,462	

・保険者別

	標準化指数 標準化保険料算定額(円)				最大/最小	応能割指数 応能割率(%)				最大/最小	応益割指数 応益割額(円)				最大/最小
	最大		最小			最大		最小			最大		最小		
	平成25年度	徳島県阿波市	1.586	東京都青ヶ島村		0.433	3.7倍	沖縄県多良間村	2.023		北海道幌加内町	0.328	6.2倍	北海道苫前町	
		172,100		46,953			19.5		3.2			71,943		14,500	
平成26年度	沖縄県多良間村	1.853	東京都三宅村	0.459	4.0倍	沖縄県多良間村	2.655	愛知県飛島村	0.421	6.3倍	北海道苫前町	1.721	鹿児島県三島村	0.312	5.5倍
		207,360		51,353			25.7		4.1			80,042		14,509	
平成27年度	北海道天塩町	1.686	東京都三宅村	0.458	3.7倍	沖縄県多良間村	2.310	愛知県飛島村	0.420	5.5倍	北海道苫前町	1.665	鹿児島県三島村	0.295	5.7倍
		187,569		50,922			22.3		4.1			78,406		13,870	
平成28年度	北海道天塩町	1.655	北海道幌加内町	0.485	3.4倍	沖縄県多良間村	2.148	北海道幌加内町	0.258	8.3倍	北海道苫前町	1.697	鹿児島県三島村	0.291	5.8倍
		190,653		55,899			21.0		2.5			81,904		14,063	
平成29年度	北海道天塩町	1.629	東京都御蔵島村	0.480	3.4倍	沖縄県多良間村	2.083	北海道幌加内町	0.333	6.3倍	北海道苫前町	1.575	鹿児島県三島村	0.284	5.5倍
		190,870		56,234			20.6		3.3			76,969		13,900	

※ 東日本大震災に係る特定被災区域を除いている。

## ○ 保険料指数等の都道府県内の最大／最小の推移

	標準化指数、標準化保険料算定額				応能割指数、応能割率				応益割指数、応益割額			
	都道府県内の最大/最小が最大である都道府県		都道府県内の最大/最小が最小である都道府県		都道府県内の最大/最小が最大である都道府県		都道府県内の最大/最小が最小である都道府県		都道府県内の最大/最小が最大である都道府県		都道府県内の最大/最小が最小である都道府県	
	平成25年度	北海道	2.6倍	滋賀県	1.3倍	北海道	4.9倍	滋賀県	1.2倍	鹿児島県	3.6倍	富山県
平成26年度	沖縄県	2.9倍	滋賀県	1.3倍	沖縄県	4.4倍	滋賀県	1.3倍	鹿児島県	3.6倍	香川県	1.3倍
平成27年度	沖縄県	2.9倍	滋賀県	1.3倍	沖縄県	4.4倍	滋賀県	1.3倍	鹿児島県	3.6倍	香川県	1.3倍
平成28年度	北海道	3.4倍	香川県	1.2倍	北海道	6.6倍	千葉県	1.3倍	鹿児島県	3.7倍	香川県	1.2倍
平成29年度	北海道	3.1倍	香川県	1.2倍	北海道	5.1倍	千葉県	1.3倍	鹿児島県	3.8倍	香川県	1.2倍

※ 東日本大震災に係る特定被災区域を除いている。そのため、特定被災区域のみの県及び特定被災区域が大半を占める県(岩手県、宮城県、福島県、茨城県)は除いている。